



入 間 野 愛

狭山市立入間野中学校便り
令和4年度12月号
発行者 和田雅士

入間野中生の品性を高める12月の具体的行動目標

「身近な人に『ありがとう』と言える」（他者への気遣い）

「心に響く体験的な学び」

学校では、毎日、授業を通して子どもたちが将来必要とする知識や技能を学んでいます。しかし、知識や技能を実生活の中で適用し、使ってみる機会や環境は十分ではありません。また、普段は生徒と教職員という限られた人間関係の中で生活していますので、多種多様な考えや価値観、感情に触れることも必要です。そこで、年間指導計画の中で、積極的に「体験的な学び」を計画し、履行しています。2学期は、卒業生や地域に暮らす職業人から職業観、人生観を学ぶ授業(2年生)、SDGsを企業(アサヒグループ)経営、企業の社会貢献の視点から学ぶ産学連携の授業(1~3年)、NPO法人川越子育てネットワークによる赤ちゃんの子育て体験と生命誕生から学ぶ「いのちの授業」などを行いました。生徒の感想を読むと、どの授業も生徒の心の琴線に触れた授業となったことがわかります。ご指導くださった卒業生、地域、企業の皆さま、ありがとうございました。



【職業人から学ぶ】



【ボトルキャップ再利用の実演】



【赤ちゃん抱っこ体験】

＜生徒の感想＞

職業人から学ぶ授業より(2年生)

講師の「仕事は稼ぐだけではなく、周りの人の生活を守ったり自分の価値を認めってもらったりする役割があるという言葉にとっても感動し、「仕事」がより身近になった気がしました。沢山の経験、失敗をして進むべき道を探したいです。

ITエンジニアという仕事に興味があるという理由で講演を受けました。仕事は学校と違って社会に影響を与える分、責任を持って働かなければいけないのだと感じました。そんな中、楽しさを見出して講師のようなモチベーションを持って、なりたい仕事を探していきたいです。

看護師にたくさんの種類があることを初めて知り、仕事内容もこんなに詳しく聞いたのははじめてで、とても面白く、興味深かったです。勉強は嫌いだけど、未来のために今から頑張ろうと思いました。

とても精巧な製品をつくるための苦勞と工夫が伝わりました。講師は独立して自分の工房を開いたとおっしゃっていましたが、僕も重要な岐路に立たされた時に一歩踏み出す勇氣を持ちたいと思いました。

SDGsについての企業との連携授業より(全学年、掲載は1年生の感想)

なぜ学校ではキャップの回収だけなのかなど疑問に思っていたけれど、ペットボトルのリサイクルとキャップは違う風に分けると聞き納得しました。これからは、しっかり意識して取り組んでいきたいです。

今日本で話題となっているSDGsに関係がある話を聞いて良かったと思った。これからの生活の中で持続可能な社会にするために節電やリサイクルなど自分にできることをしようと思いました。

以前からプラスチックの消費率や廃棄率のニュース等はよく見ていましたが、本日の学習会でプラスチックの利用や処分に対する考えを改める事ができました。家族にも本日の学習会について話してみようと思いました。

いのちの授業より(3年生)

自分は親の期待に応えられていないと思っていたが、今回の授業を受けて、大切に育ててくれたことを改めて知り、何か特別なことをしなくてもいいのかなと思いました。また、原点からの誕生を考えるとすごい確率だと思い、生まれたことが奇跡に近いことだと思い、自分を生む決断をしてくれて、痛みを耐えながら産んでくれた親にはとても感謝したいと思いました。

自分は生まれる前から優しさを持っていたんだと初めて知ることが出来た授業でした。この話を聞く前の自分は嫌いでした。全てがうまくいかない、本当に辛かった日が多かった。「なんで生まれてきたんだろう」と思ったこともありましたが、でも、今日の話で、生まれてきたのは、生まれる前も生まれた後も、大切に育てられたからなんだと改めて知れました。神様が選んだお母さんの奇跡の一人なんだなと思いました。お母さんに感謝して、自分のことを大切にしていこうと思えた授業でした。

ミルクをつくる体験をして、最初は難しいと思ったけど、慣れてきたら意外と早く作れそうだった。たった0.1ミリの受精卵からこんなに大きな人に育つのはすごいと思った。一番印象的だったのはローマのお話です。生きる分には十分な条件が揃っているのに、周りの人からの愛情や触れ合いがないと亡くなってしまうのは本当に衝撃的な話だった。今、生きてることが愛されている証なんだと思った。親、周りの人、地球のすべてに Thank you !

「野中生の活躍」

狭山市総合防災訓練に参加しました。

生徒の有志が、入曽地区の各会場で実施された防災訓練に参加し、避難所開設等の訓練に参加しました。



狭山市からのお知らせ

「生活応援！子ども子育て応援金を支給」

狭山市では、物価高騰により、家計に影響を受けた子育て世帯を支援するため、児童手当対象児童1人当たり1万円の応援金を支給します。詳細は後日配布予定のチラシ又は市広報12月号をご覧ください。

12月の行事

日	主な行事
1(木)~2(金)	1,2年生 2学期末テスト
2(金)	薬物乱用防止教室(2年) 非行防止教室(1年)
5(月)	第Ⅲ期時間割開始 6時間授業 人権教育週間(~9(金))
6(火)	学校朝会 家庭教育学級閉級式 5時間授業
7(水)	専門委員会
8(木)	3年進路相談(~9(金))
10(土)	授業日 資源回収 PTA運営委員会
13(火)	学年朝会
15(木)	第4回学校運営協議会 消費者生活講座(3年)
20(火)	生徒朝会 5時間授業
21(水)	4時間授業
22(木)	給食終了日 大掃除
23(金)	第2学期終業式
29(木)~1/3(火)	学校閉庁日
1/10(火)	第3学期始業式